

事業所名

トリコロール

支援プログラム（参考様式）

作成日

7

年

3

月

15

日

法人（事業所）理念		私たちは、子どもたちが自らの可能性を最大限に開花させ、自らの力で未来を切り拓いていくことを支援します。							
支援方針		①保護者の皆様が抱える不安や悩みに寄り添い、安心して相談できる窓口となります。 ②子どもたちが様々なことに挑戦し、失敗を恐れずに学び、成長できる環境を提供します。 ③子どもたちが自ら考え、決断し、行動する力を育み、未来を生き抜く力を養います。							
営業時間		10時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	お子様たちが日常生活に必要なスキルを身につけ、健康的な生活を送れるようサポートします。始まりの会から帰りの会までのルーティンワークを通して、生活リズムを確立し、自立心を育みます。毎日日替わりのプログラムでは、様々な活動を通して、生活スキルを楽しく学びます。おやつの中には、自分で好きなおやつを選び、お金の計算を行うことで、金銭感覚や計算能力を養います。また、プログラムの中で行うお買い物レクや食レクでは、実際の場面を想定した体験を通して、実践的なスキルを身につけます。							
	運動・感覚	音楽療法士を中心としたリトミックや楽器遊びを通して、お子様たちの感覚統合を促し、運動能力の発達を支援します。音楽に合わせて体を動かすことで、リズム感や協調性を養い、楽しく運動能力を高めます。また、体を動かすプログラムでは、様々な運動遊びを通して、体力向上や運動スキルの習得を促します。遊びを通して、体を動かすことの楽しさを体験し、運動習慣の定着を目指します。							
	認知・行動	遊びを通して、ワーキングメモリなどの認知機能を使う遊びを日常のプログラムに取り入れています。例えば、宝探しゲームでは、記憶力や注意力、問題解決能力などを養います。また、学習の時間では、学校の宿題などに取り組み、学習習慣の定着を支援します。個々の学習進度に合わせて、丁寧にサポートすることで、学習意欲を高め、自己肯定感を育みます。							
	言語 コミュニケーション	音楽療法の中で、発音や発語を促すプログラムを取り入れています。音楽に合わせて発声練習をしたり、歌を歌ったりすることで、楽しみながら言語能力の発達を促します。また、集団で行うプログラムを通して、日常的なコミュニケーション能力を培います。友達と協力してゲームをしたり、発表会などの活動を通して、相手の気持ちを理解し、自分の気持ちを適切に伝える力を養います。							
	人間関係 社会性	事業所でのルールを明確にすることで、社会性を学び、集団生活への適応力を高めます。ルールを守ることの大切さや、他者への配慮などを学び、社会の一員としての自覚を促します。多様な学年が集う環境の中で、様々な年齢の人と関わることで、人間関係や社会性を培います。年上の子は年下の子を思いやる気持ちを育み、年下の子は年上の子を尊敬する気持ちを学びます。これらのプログラムを通して、お子様たちが社会の中で自分らしく生きていくための力を育みます。							
家族支援		ご家族の皆様が抱える様々な悩みや課題に対応するため、定期的に個別相談会を開催しております。専門の相談員が、それぞれの状況に合わせてじっくりとお話を伺い、適切な情報提供やアドバイスを行います。			移行支援		児童が将来、地域社会の中で自立し、充実した生活を送ることができるよう、一人ひとりに寄り添い、丁寧にサポートしていきます。		
地域支援・地域連携		学校、保育園、幼稚園、他事業所との連携を密にし、お子様一人ひとりの状況やニーズに応じた支援を提供できるよう、多角的な視点から支援方法を検討します。情報交換や合同研修などを通して、関係機関との連携を強化し、お子様たちへの支援の質向上を目指します。また、地域のイベントにも積極的に参加し、地域住民との交流を深めます。地域社会との繋がりを大切にし、お子様たちが地域の中で安心して過ごせるよう、地域全体で支え合う体制づくりに貢献します。地域との連携を通して、お子様たちが地域社会の中で自分らしく生きていくための力を育みます。							

<p>職員の質の向上</p>	<p>1. 定期的な研修とスキルアップ 週に一度、時間を設けてロープレやプチ事例検討会を実施し、実践的なスキルと知識の向上を図ります。 OJT (On-the-Job Training) とOFJT (Off-the-Job Training) を積極的に実施し、個々の職員の能力開発を支援します。 外部研修や資格取得支援制度を活用し、専門性の高い人材育成に努めます。</p> <p>2. チームワークと情報共有の促進 定期的なミーティングやカンファレンスを実施し、情報共有と連携強化を図ります。 職員間のコミュニケーションを活性化させ、チームワークを高めるための取り組みを行います。 成功事例や課題を共有し、組織全体のノウハウ蓄積と改善に繋がります。</p> <p>3. 職員の働きやすい環境づくり ワークライフバランスを重視し、柔軟な勤務体系や休暇制度を導入します。 職員の意見や要望を積極的に取り入れ、働きやすい職場環境づくりに努めます。 メンタルヘルスケアを推進し、職員の心身の健康をサポートします。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>・個別相談会、ハロウィンイベント、夏祭り</p>